



# Kailas-SS200

オルトフォンが贈る次世代のスピーカー。

Accuracy in sound(純音再生)は1918年の創立以来、オルトフォンのモットーです。数百億枚のレコード盤が世界に文化遺産として残されており、それを護るのもオルトフォンの義務だと考えております。日本では国産のスピーカーもほぼ無くなり、良質なスピーカーを適正な価格で供給するシステムが壊れてしまいました。音の入りのカートリッジだけではなく、音の出口にも良質のスピーカーを使用し最良のスピーカー・システムをお届けするのも義務だと考えております。Kailas-SS200はノルウェーSEAS社のユニットを採用し開発しました。

15cm ウーファーのボイスコイルは振幅が20mmのロング・ストローク、北欧の針葉樹から作られたコーン、エッジ、スパイダーは大振幅に適合する材質を採用し、分割振動を起こさず無歪みの音響再生が可能になりました。ウーファーユニットのフレームは堅牢な亜鉛鋳造製、ウーファー・コーンの前後振幅時に起る乱気流が発生しない様に大きな窓を加工しております。またセンターポール中央に空気抜けのトンネルを採用、この構造によりコーン振動時にキャップ下の空気が圧縮されずコーンの振幅に歪みが発生しません。最良のスピーカー構造です。

25mmSEAS製ソフトドームツイーターは二重の振動膜で構成され、伸びやかで透明な高音域再生の設計です。ネットワークは日本製の2mmΦ線の大型空芯コイル、フィルムコンデンサーはデンマーク製とアメリカ製のオーディオグレードの物を採用。キャビネットは飛騨高山の木匠達が北海道の樺桜材を採用し組み上げました。全ての部品、部材には最良の品質を選び、最良のスピーカー・システムを造り上げました。

定価 ¥190,000(税別)ペア

モデル名	Kailas-SS200
インピーダンス	8Ω
音圧感度	85dB
本体寸法 W/H/D	170/280/275(mm)
本体寸法フロントグリル端子含む	170/280/306(mm)
自重	5.3kg



スピーカーキャビネット

本体背面部

SEAS製ウーファー  
ユニット断面

高品位部品を使用  
したネットワーク